

平成26年(2014年)7月9日

水曜日

幼児スイカ割り、ママ歓声 四日市



スイカ割りに挑戦する親子ら。四日市市山田町の小山田地区市民センターで

【四日市】四日市市山田町の小山田地区市民センターと同地区子育てひろば(宇佐美律子代表)は八日、同センターで育児支援

活動「子育てひろば」スイカ割りを楽しもう」を開き、未就園児と保護者ら三十二人がスイカ割りやおもちゃ遊びで交流した。

「なほちゃん！頑張れ」など母親たちの声援を受けた、幼児らは竹の棒を手になかなかなかったので、スイカ番に挑戦。幼児が怖がるため目隠しは着用しなかったがスイカはなかなか割れず、何巡もかかってようやく割れた時は大きな歓声が上がった。

スイカはすぐに切り分けられ、「おいしい」と、幼児らは口いっぱい頬張っていた。同市小林町の宮地美菜さん(三)は「家ではなかなかできないので、スイカが大好きな長男が大喜びでした」と話していた。

同ひろばは、主任児童委員が中心になって平成十年に創設。幼児向けと母親の交流会など子育て支援活動を月三回、同センターで開催している。



平成26年(2014年)7月20日

日曜日

藍染め「自由研究に」

四日市で
児童ら ハンカチに模様つけ

【四日市】四日市市山田町の小山田地区市民センターは十九日、同所の才山工業村藍工房で、夏休み子ども教室第一弾「親子で藍染め」を開き、染色家の棚機津女さんと樋笠一二三さんの指導で、児童と保護者らが藍染め体験を楽しんだ。棚機さんは、タデ科の植物アイを見せながら、葉に含まれるインディゴ成分で青く染まることなどを解説。

白い大判の綿ハンカチにビー玉や動物の木型などを当てて輪ゴムで縛り、自由にデザインして染めに変化をつける方法を指導した。

参加者らは、木型などを付けたハンカチを水に漬けた後、染料が入った藍がめに五分間漬けて水洗い。木

ハンカチを漬けた藍がめを混ぜる親子ら＝四日市市山田町の才山工業村藍工房で



型などを取り外して酢酸水で色止めをして再び水洗いし、アイロンをかけて世界

に一つだけのハンカチを仕上げた。

藍がめから取り出したハ

ンカチが、空気に触れて見る見るうちに緑色から紺色に変わる様子を児童らは目を見張っていた。

別府尚美さん(左)と永琳君(右)親子は「色がどんどん濃くなって不思議だった」「夏休みの自由研究にする」と、それぞれ話していた。

竹を使って工作

四日市で
子ども教室

児童ら環境への影響学ぶ

【四日市】四日市市山田町の小山田地区市民センターは二十四日、同センターで夏休み子ども教室「環境ともの作り講座」竹ハウスガーデン作り」を開き、環境についての講話を聞いた。竹を使った工作をした。

教室には、児童十五人が参加。市環境学習センター職員の山本秀人さんら二人が指導に当たった。講話で、山本さんは、昔はすだれや竹ぼうきなど生活の中にあつた竹が、今はあまり使われなくなり竹林は荒れてしまっていると指

摘。一日に一鉢も伸びる竹

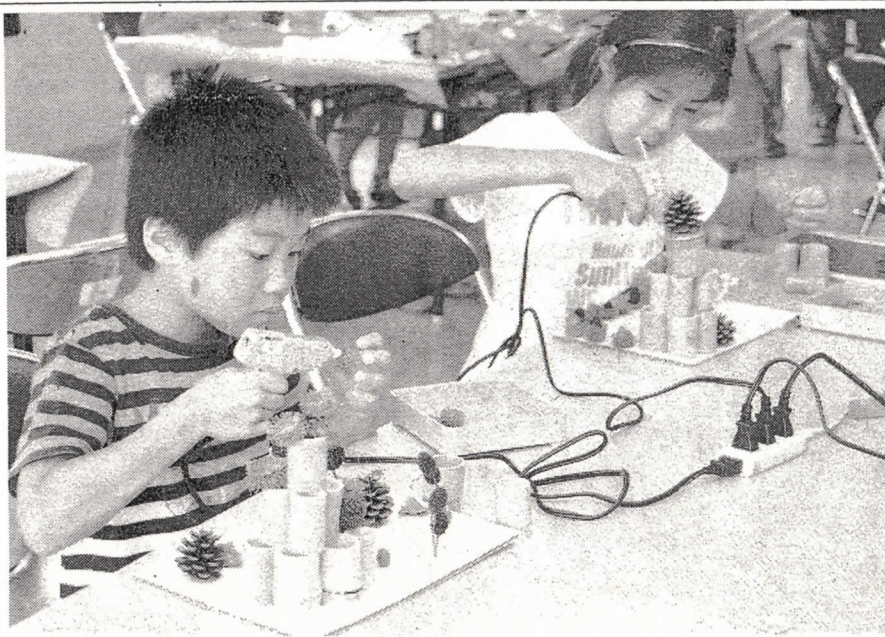
竹ハウスガーデンを作る児童ら。四日市市の小山田地区市民センターで

が、周囲の植物環境に深刻な影響を与えている現状を説き、整備が必要だと話した。

工作は、竹と木の実を使って思い思いの小さな家を作った。接着剤が出るホットガンを使い、台紙の上に大小輪切りの竹を積み上げたり、並べたりしながら、三階建てやタワーの家を建て、松ぼっくりやドングリなどで屋根や庭の池、花壇などを作った。

油性ペンで、竹の家に扉や窓、庭に小道などを描いて夢の家を完成させていた。

小山田小二年の油田大弥君は「ホットガンでちょっとやけどしたけど、いろいろ想像しながら作れて面白かった」と話していた。



平成26年7月29日(火)

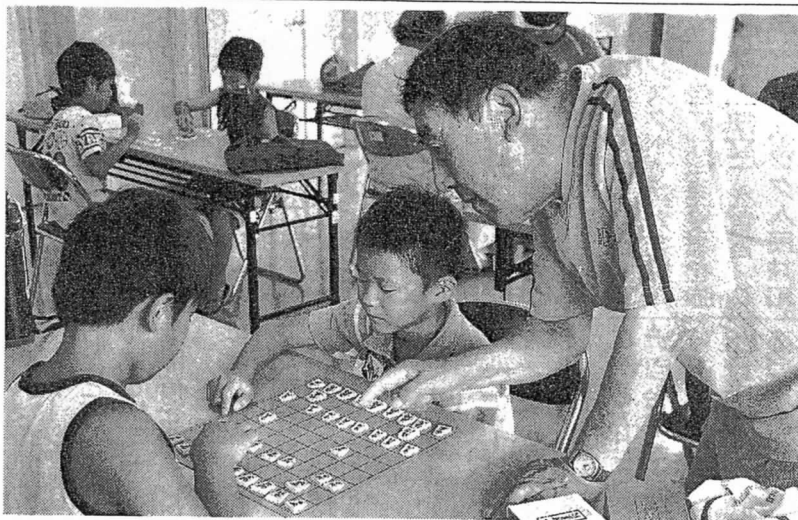
真剣な表情 児童ら対局

四日市で将棋教室

【四日市】四日市市山田町の小山田地区市民センタ

ーは二十八日、将棋で家族のコミュニケーションを図ってもらおうと、同センターで「夏休み子ども将棋教室」を開き、小山田将棋愛好会（岸本吉弘会長）の三人の指導で、児童十人が初歩から詰め将棋、攻め方までを学んだ。

多村清さん（セシ）が「将棋は相手の王様を捕まえるゲーム。礼儀正しく、よく考え、正しい姿勢で」と話し、初心者には基本ルールや駒の名称、進み方などを解説し、大盤を使って簡単な詰め将棋を出題した。経験者には実際に対局をしながら、メンバーらが攻め方を手ほどきした。



対局する児童ら＝四日市市山田町の小山田地区市民センターで

「強くなりたい」と話していた。小山田小二年の須藤陸君（セシ）は「強くなりたい」と話していた。小山田小二年の須藤陸君（セシ）は「強くなりたい」と話していた。小山田小二年の須藤陸君（セシ）は「強くなりたい」と話していた。